## 閲覧室資料紹介

#### 特設展「時空を旅する作家 辻邦生展 生誕100年」関連

# 辻邦生を読む

期間:令和7年4月25日(金)~6月22日(日)

場所:山梨県立文学館1階 閲覧室

#### □ 小説 □

<u> </u>				
No.	タイトル	出版者	出版年	備考
1	近代文学 17巻7号	近代文学社	昭和37(1962)年	「廻廊にて」
2	異国から	晶文社	昭和43(1968)年	
3	安土往還記	筑摩書房	昭和43(1968)年	
4	辻邦生集 夏の砦・城(新鋭作家叢書)	河出書房新社	昭和46(1971)年	
5	嵯峨野明月記	新潮社	昭和46(1971)年	
6	天草の雅歌	新潮社	昭和46(1971)年	
7	背教者ユリアヌス	中央公論社	昭和47(1972)年	
8	眞畫の海への旅	集英社	昭和50(1975)年	
9	霧の聖マリ(ある生涯の七つの場所1)	中央公論社	昭和50(1975)年	
10	夏の海の色(ある生涯の七つの場所2)	中央公論社	昭和52(1977)年	
11	春の戴冠 上	新潮社	昭和52(1977)年	
12	春の戴冠で	新潮社	昭和52(1977)年	
13	雷鳴の聞える午後(ある生涯の七つの場所3)	中央公論社	昭和54(1979)年	
14	雪崩のくる日(ある生涯の七つの場所4)	中央公論社	昭和55(1980)年	
15	雨季の終り(ある生涯の七つの場所5)	中央公論社	昭和57(1982)年	
16	国境の白い山(ある生涯の七つの場所6)	中央公論社	昭和59(1984)年	aeaa
17	雲の宴 上	朝日新聞社	昭和62(1987)年	
18	雲の宴 下	朝日新聞社	昭和62(1987)年	[0000]
19	椎の木のほとり(ある生涯の七つの場所7)	中央公論社	昭和63(1988)年	
20	神々の愛でし海(ある生涯の七つの場所8)	中央公論社	昭和63(1988)年	

#### □ 小説(続き) □

No.	タイトル	出版者	出版年	備考
21	The Signore shogun of the warring states (安土往還記)	Kodansha Interna- tional	平成元(1989)年	STEPHEN SNYDER 英訳
22	銀杏散りやまず	新潮社	平成元(1989)年	
23	遠い園生	阿部出版	平成2(1990)年	
24	現代文学の世界9	アポロン	平成5(1993)年	「夏の海の色」(朗読CD) 朗読: 里見京子
25	西行花伝	新潮社	平成7(1995)年	
26	江戸切絵図貼交屏風(文春文庫)	文藝春秋	平成7(1995)年	底本:平成4(1992)年 文藝春秋
27	辻邦生全集5	中央公論社	平成16(2004)年	「ある生涯の七つの場所・プロロー グ」
28	花のレクイエム(DVDブック愛蔵版)	太郎次郎社エディタ ス	平成26(2014)年	底本:平成8(1996)年 新潮社 付属資料:DVD

### □ 随筆・エッセー □

No.	タイトル	出版者	出版年	備考
29	流域紀行	朝日新聞社	昭和48(1973)年	朝日新聞社 編「高瀬川」
30	パリの手記1 海そして変容	河出書房新社	昭和48(1973)年	
31	海辺の墓地から(辻邦生第一エッセー集)	新潮社	昭和49(1974)年	
32	北の森から(辻邦生第二エッセー集)	新潮社	昭和49(1974)年	
33	モンマルトル日記	集英社	昭和49(1974)年	
34	詩への旅 詩からの旅	筑摩書房	昭和49(1974)年	
35	霧の廃墟から(辻邦生第三エッセー集)	新潮社	昭和51(1976)年	
36	みなと紀行	朝日新聞社	昭和51(1976)年	朝日新聞社 編「平戸」
37	フランスわが旅	中央公論社	昭和52(1977)年	
38	時の終りへの旅	筑摩書房	昭和52(1977)年	
39	季節の宴から(辻邦生第四エッセー集)	新潮社	昭和54(1979)年	
40	風塵の街から(辻邦生第五エッセー集)	新潮社	昭和56(1981)年	
41	時刻(とき)の中の肖像	新潮社	平成3(1991)年	
42	辻邦生全集16	新潮社	平成17(2005)年	「のちの思いに」

## □ 翻訳 □

No.	タイトル	著者	出版者	出版年	備考
43	コクトー/アラゴン 美をめぐる対話	ジャン・コクトー, ルイ・アラゴン 著	筑摩書房	平成3(1991)年	
44	死せる都市の復活1	マルセル・ブリヨン 著	みすず書房	昭和38(1963)年	
45	死せる都市の復活2	マルセル・ブリヨン 著	みすず書房	昭和39(1964)年	
46	安南の王国	クリストフ・バタイユ原作	集英社	平成7(1995)年	堀内ゆかり 共訳
47	アブサン 聖なる酒の幻	クリストフ・バタイユ原作	集英社	平成8(1996)年	堀内ゆかり 共訳
48	時の主人(あるじ)	クリストフ・バタイユ原作	集英社	平成9(1997)年	堀内ゆかり 共訳

## □ 戯曲 □

No.	タイトル	出版者	出版年	備考	
49	祝典喜劇 ポセイドン仮面祭	新潮社	昭和48(1973)年		

## 芸術・音楽・映画 🎞

No.	タイトル	出版者	出版年	備考
50	橄欖の小枝 芸術論集	中央公論社	昭和55(1980)年	
51	十二の肖像画による十二の物語	文藝春秋	昭和56(1981)年	
52	世紀末の美と夢1 憂愁のエロス	集英社	昭和61(1986)年	
53	世紀末の美と夢2 華麗なる頽廃(デカダンス)	集英社	昭和61(1986)年	
54	世紀末の美と夢3 美神と殉教者	集英社	昭和61(1986)年	
55	世紀末の美と夢4 危機の胎動	集英社	昭和61(1986)年	
56	世紀末の美と夢5 没落の予感	集英社	昭和61(1986)年	
57	世紀末の美と夢6 夢想への逃亡	集英社	昭和61(1986)年	
58	私の映画手帖	文藝春秋	昭和63(1988)年	
59	楽興の時十二章	音楽之友社	平成2(1990)年	付属資料:CD
60	幸福までの長い距離	文藝春秋	平成9(1997)年	

#### □ 論文・講演集・評伝・対談集 □

No.	タイトル	出版者	出版年	備考
61	海 昭和44年 発刊記念号	中央公論社	昭和44(1969)年 6月	「ユリアヌスの浴場跡-「背教者ユ リアヌス」を書くにあたって-」
62	中央公論 平成7年11月号 110巻15号	中央公論社	平成7(1995)年 11月	「平成7年度谷崎潤一郎賞発表」
63	小説への序章	河出書房	昭和43(1968)年	
64	灰色の石に坐りて 辻邦生対談集	中央公論社	昭和53(1978)年	
65	トーマス・マン(20世紀思想家文庫1)	岩波書店	昭和58(1983)年	
66	詩と永遠	岩波書店	昭和63(1988)年	
67	山梨の文学-なまよみの甲斐の文学講座- 第5号	山梨県教育委員会 県立文学館準備室	平成元(1989)年 3月	「文学シンポジウム 山梨と文学ー その風土を探るー」辻邦生・近藤信 行・井尻千男・小林富司夫
68	言葉が輝くとき	文藝春秋	平成6(1994)年	<b>\}</b>
69	若き日と文学と 完全版(中公文庫)	中央公論新社	令和元(2019)年	対談:辻邦生・北杜夫
70	物語の海へ 辻邦生自作を語る	中央公論新社	令和元(2019)年	没後20年記念出版

#### □ 辻邦生について書かれた本 □

No.	タイトル	著者・編者	出版者	出版年	備考
71	作家の世界 辻邦生	菅野 昭正	番町書房	昭和53(1978)年	$\Delta$
72	辻邦生のために	辻 佐保子	新潮社	平成14(2002)年	
73	辻邦生展		山梨県立文学館	平成18(2006)年	
74	辻邦生のパリ滞在	佐々木 涇(とおる)	駿河台出版社	平成18(2006)年	/
75	「たえず書く人」辻邦生と暮らして	辻 佐保子	中央公論新社	平成20(2008)年	
76	中央公論 平成27年4月号 129巻4号	>	中央公論新社	平成27(2015)年	谷崎賞の作家た ち

辻 邦生(つじ くにお) 大正14(1925)年~平成11(1999)年

小説家。東京・駒込生まれ。原籍地・山梨県笛吹市春日居町。

東京大学文学部仏文科卒業後、フランスへ留学。帰国後、昭和50(1975)年から平成3(1991)年まで学習院大学教授。作品に『廻廊にて』(近代文学賞)、『安土往還記』(芸術選奨新人賞)、『背教者ユリアヌス』(毎日芸術賞)、『銀杏散りやまず』(野口賞)、『西行花伝』(谷崎潤一郎賞)などがある。文学作品以外にも、美術・映画・音楽等の評論も多く手がけた。